

Tokyo Tech

データブック 2016-2017

<http://www.titech.ac.jp>

国立大学法人東京工業大学 広報センター

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 tel: 03-5734-2975 fax: 03-5734-3661

2016年11月発行 ©2016 東京工業大学



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

Tokyo Tech

Tokyo Institute of Technology

2016-2017

Index

沿革

沿革図	02
2015年の出来事	03
歴代校長・学長	03

組織

組織図	04
役職者一覧	06

学院・リベラルアーツ研究教育院

学院、系・専門職学位課程一覧	07
リベラルアーツ研究教育院	07

科学技術創成研究院等

科学技術創成研究院	08
研究拠点組織	09
附属高校	09
附属図書館	10
共通教育組織	10
共通支援組織	11

教職員・学生

教職員・学生数	12
入学状況	19
進路状況・学位授与数	20

プログラム

教育プログラム	21
研究プログラム	22

社会連携

産学連携	23
------	----

国際交流

海外の協定校一覧	26
海外オフィス	30

財務情報

2016年度 収入と支出（見込）	31
貸借対照表・損益計算書・外部資金詳細	32

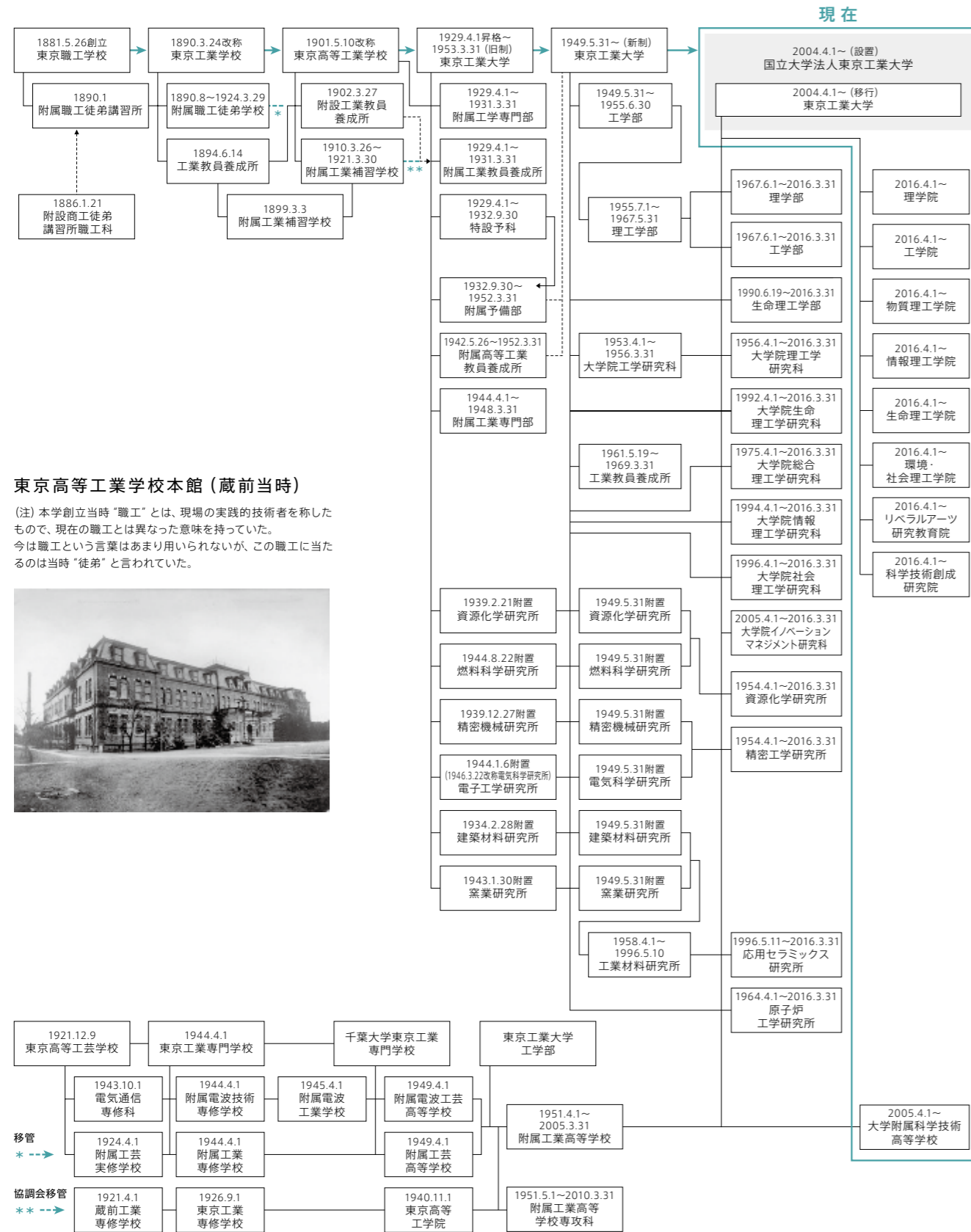
キャンパス

アクセス	33
キャンパスマップ	34



沿革

沿革図



2015年の出来事

月日	沿革
4. 1	教育工学開発センターを廃止、教育革新センターを設置、コンプライアンス室を教育研究資金適正管理室に改組
4. 3	『以心電心』ハピネス共創研究推進機構を設置
4.17	情報活用IR室を設置
7. 3	危機管理室をコンプライアンス・危機管理室に改組
12. 4	国際アドバイザーリーボードを設置

歴代校長・学長

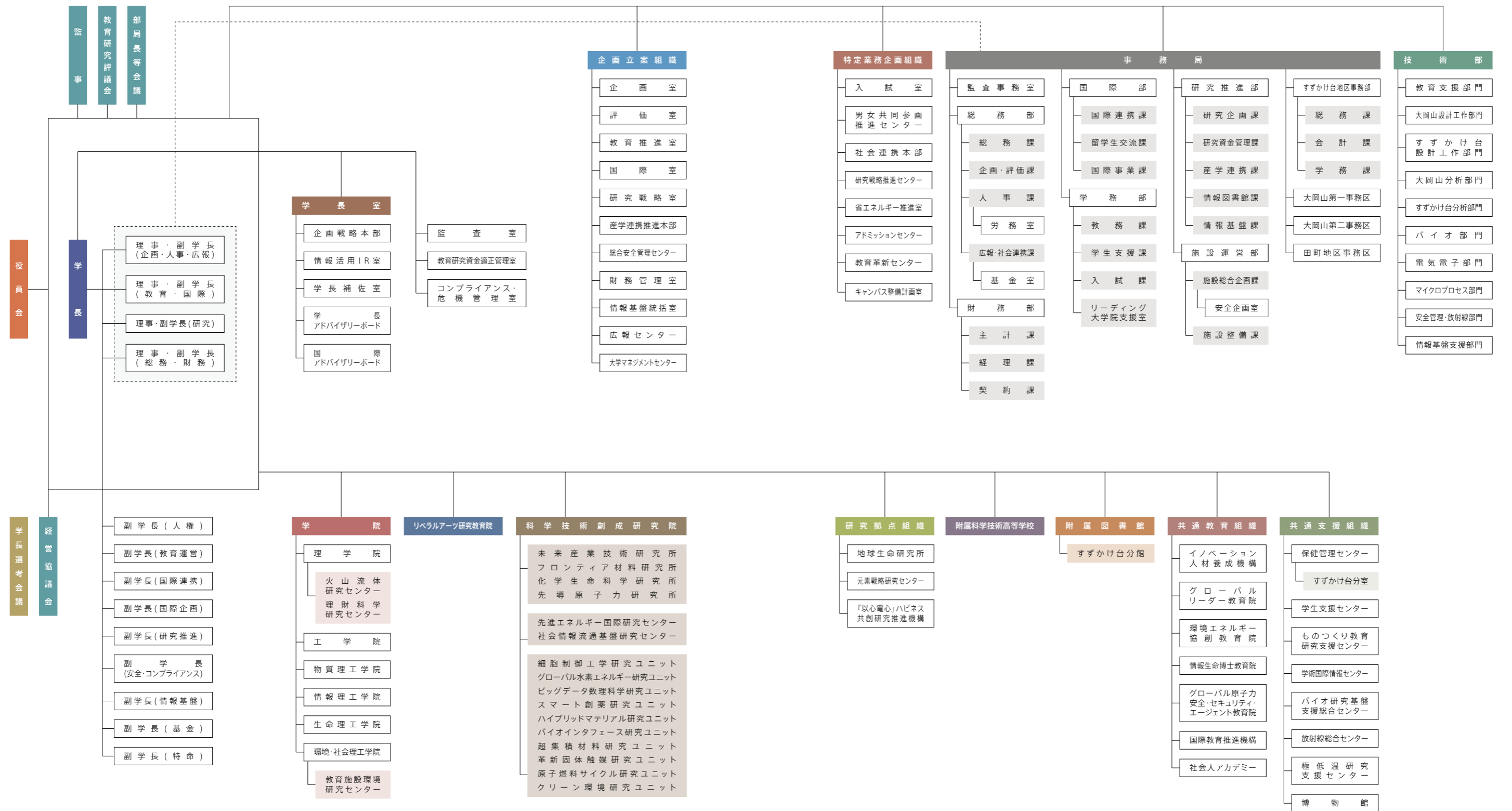
就任年月	氏名
1881年 5月	山岡 次郎(事務取扱)
1881年 9月	正木 退蔵
1890年 3月	手島 精一
1898年 2月	阪田 貞一
1899年 2月	手島 精一
1901年 5月	手島 精一
1916年 9月	阪田 貞一
1920年 12月	吉武 栄之進
1926年 6月	中村 幸之助
1929年 4月	中村 幸之助
1942年 3月	八木 秀次
1944年 12月	渡辺 孫一郎(事務取扱)
1944年 12月	和田 小六
1952年 6月	山本 勇(事務取扱)
1952年 8月	内田 俊一
1958年 8月	山内 俊吉

就任年月	氏名
1962年 8月	大山 義年
1966年 8月	實吉 純一
1968年 8月	斯波 忠夫(事務取扱)
1968年 10月	斯波 忠夫
1969年 5月	加藤 六美(事務取扱)
1969年 10月	加藤 六美
1973年 10月	川上 正光
1977年 10月	齋藤 進六
1981年 10月	松田 武彦
1985年 10月	田中 郁三
1989年 10月	末松 安晴
1993年 10月	木村 孟
1997年 10月	内藤 喜之
2001年 10月	相澤 益男
2007年 10月	伊賀 健一
2012年 10月	三島 良直

組織

組織図

2016年5月1日現在



役職者一覧

2016年5月1日現在

所属・役職等		氏名
役員	学長	三島 良直
	理事・副学長(企画・人事・広報担当)	岡田 清
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫
	理事・副学長(研究担当)	安藤 真
	理事・副学長(総務・財務担当)・事務局長	芝田 政之
	監事	榎並 和雅
	監事	三矢 麻理子
副学長	副学長(人権担当)	木下 潮音
	副学長(教育運営担当)	水本 哲弥
	副学長(国際連携担当)	関口 秀俊
	副学長(国際企画担当)	佐藤 勲
	副学長(研究推進担当)	大竹 尚登
	副学長(安全・コンプライアンス担当)	安藤 慎治
	副学長(情報基盤担当)	植松 友彦
	副学長(基金担当)	日置 滋
	副学長(特命担当)	丸山 剛司
総括補佐等 理事・副学長	理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐	篠崎 和夫
	理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐	岡村 哲至
	理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐	井村 順一
	理事・副学長(研究担当) 総括補佐	原 亨和
学長補佐室 構成員	学長補佐室長	丸山 剛司
	学長補佐	末包 哲也
	学長補佐	伊原 学
	学長補佐	篠田 浩一
経営協議会構成員	学長	三島 良直
	理事・副学長(企画・人事・広報担当)	岡田 清
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫
	理事・副学長(研究担当)	安藤 真
	理事・副学長(総務・財務担当)・事務局長	芝田 政之
	東日本旅客鉄道(株) 監査役、一般社団法人蔵前工業会理事長	石田 義雄
	グローバル・テクノロジー・ネットワーク(株) 代表取締役社長	和泉 法夫
	一般社団法人化学情報協会情報事業部長	上野 京子
	学校法人嘉悦学園理事、かえつ有明中・高等学校長	小畑 秀文
	みのり総合法律事務所弁護士、明治大学研究・知財戦略機構特任教授	清水 潔
	千代田化工建設(株) 元・社長/会長	関 誠夫
	公益財団法人日本女性学習財団理事長	村松 泰子
	(株)NTTデータ相談役	山下 徹
	理学院教授	岡 眞
	学長	三島 良直
	理事・副学長(企画・人事・広報担当)	岡田 清
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫
	理事・副学長(研究担当)	安藤 真
	理事・副学長(総務・財務担当)・事務局長	芝田 政之
	理学院長	岡田 哲男
工学院院长	岩附 信行	
物質理工学院長	和田 雄二	
情報理工学院長	渡辺 治	
生命理工学院長	三原 久和	
環境・社会理工学院長	岸本 喜久雄	
リベラルアーツ研究教育院長	上田 紀行	
科学技術創成研究院長	益 一哉	
大学院理工学研究科理学系長	岡田 哲男	
大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄	
大学院生命理工学研究科長	三原 久和	
大学院総合理工学研究科長	屋井 鉄雄	
大学院情報理工学研究科長	渡辺 治	
大学院社会理工学研究科長	中井 檢裕	
リベラルアーツ研究教育院	藤村 修三	
理学部長	岡田 哲男	
工学部長	岸本 喜久雄	
生命理工学部長	三原 久和	
附属図書館長	高橋 栄一	
副学長(教育運営担当)	水本 哲弥	
副学長(国際連携担当)	関口 秀俊	
副学長(国際企画担当)	佐藤 勲	

所属・役職等		氏名
教育研究評議会評議員	副学長(研究推進担当)	大竹 尚登
	副学長(安全・コンプライアンス担当)	安藤 慎治
	副学長(情報基盤担当)	植松 友彦
	理学院教授	山田 光太郎
	工学院院长教授	梶川 浩太郎
	物質理工学院教授	鞠谷 雄士
	情報理工学院教授	横田 治夫
	生命理工学院教授	太田 啓之
	環境・社会理工学院教授	中井 檢裕
	リベラルアーツ研究教育院教授	山崎 太郎
	科学技術創成研究院教授	新野 秀憲
	科学技術創成研究院教授	小坂田 耕太郎
	博物館教授	亀井 宏行
学長選考会議構成員	東日本旅客鉄道(株) 監査役、一般社団法人蔵前工業会理事長	石田 義雄
	グローバル・テクノロジー・ネットワーク(株) 代表取締役社長	和泉 法夫
	学校法人嘉悦学園理事、かえつ有明中・高等学校長	小畑 秀文
	千代田化工建設(株) 元・社長/会長	関 誠夫
	公益財団法人日本女性学習財団理事長	村松 泰子
	工学院院长	岩附 信行
	リベラルアーツ研究教育院長	上田 紀行
	科学技術創成研究院長	益 一哉
	生命理工学院長、大学院生命理工学研究科長	三原 久和
	理学院教授	山田 光太郎
	理事・副学長(企画・人事・広報担当)	岡田 清
	前東京工業大学理事・副学長	大谷 清
	(公財)東京都医学総合研究所 所長	田中 啓二
(株)村上憲助事務所 代表取締役	村上 憲助	
学校法人国際大学 副理事長、アクセンチュア(株) 元会長	森 正勝	
渡部法律事務所 弁護士	渡部 惇	
理事・副学長(総務・財務担当)・事務局長	芝田 政之	
副学長(国際企画担当)、工学院院长	佐藤 勲	
社会人アカデミー長、工学院院长	齋島 淳一	
学長アドバイザー 構成員	学長相談役	清水 康敬
	理学院院长	岡田 哲男
	工学院院长	岩附 信行
	物質理工学院長	和田 雄二
	情報理工学院長	渡辺 治
	生命理工学院長	三原 久和
	環境・社会理工学院長	岸本 喜久雄
	リベラルアーツ研究教育院長	上田 紀行
	科学技術創成研究院長	益 一哉
	大学院理工学研究科長	岸本 喜久雄
	大学院理工学研究科理学系長	岡田 哲男
	大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄
	大学院生命理工学研究科長	三原 久和
大学院総合理工学研究科長	屋井 鉄雄	
大学院情報理工学研究科長	渡辺 治	
大学院社会理工学研究科長	中井 檢裕	
大学院イノベーションマネジメント研究科長	藤村 修三	
理学部長	岡田 哲男	
工学部長	岸本 喜久雄	
生命理工学部長	三原 久和	
附属図書館長	高橋 栄一	
附属科学技術高等学校長	宮本 文人	
技術部長	小酒 英範	
事務局長	芝田 政之	
総務部長	黒澤 広一	
財務部長	丸山 浩	
国際部長	水野 俊晃	
学務部長	寺島 雄二	
研究推進部長	岡本 和久	
施設運営部長	前田 弘喜	
すずかけ台地区事務部長	篠原 岩雄	

学院、系・専門職学位課程一覧

2016年5月1日現在

学院

本学は2016年4月より学部と大学院を統一し、新たに「学院」をスタートさせました。これまでの3学部23学科、6研究科45専攻から、6学院19系・1

専門職学位課程となって卓越した専門性とリーダーシップを備えた理工系人材を育成しています。

● 理学院

系	数学系
	物理学系
	化学系
	地球惑星科学系

● 工学院

系	機械系
	システム制御系
	電気電子系
	情報通信系
	経営工学系

● 物質理工学院

系	材料系
	応用化学系

● 環境・社会理工学院

系	建築学系
	土木・環境工学系
	融合理工学系
	社会・人間科学系
	イノベーション科学系
専門職学位課程	技術経営専門職学位課程

● 情報理工学院

系	数理・計算科学系
	情報工学系

● 生命理工学院

系	生命理工学系
---	--------

リベラルアーツ研究教育院

リベラルアーツ研究教育院は21世紀社会の時代的課題を把握し、その中で

挑戦、実現する「創造性」を兼ね備え、より良き未来社会を築く「志」のある人材を育成します。

科学技術創成研究院等

科学技術創成研究院

科学技術創成研究院は、未来産業技術研究所、フロンティア材料研究所、化学生命科学研究所、先端原子力研究所の4つの附置研究所、及び研究センター、研究ユニットから構成されます。知の結集を図り、革新的な科学技術

研究所

● 未来産業技術研究所

機械工学、電気電子工学、金属工学、情報工学、環境工学、防災工学、社会科学等の異分野融合により、新たな産業技術を創成し、豊かな未来社会の実現に貢献することをミッションとして、研究に取り組んでいます。異分野融合の具体的な取り組みとして、ネットワーク型共同研究拠点「生体医歯工学共同研究拠点」として共同研究を推進しています。

● フロンティア材料研究所

多様な元素から構成される無機材料を中心として、有機・金属材料などの広範な物質・材料系との融合を通じて革新的物性・機能を有する材料を創製し、これらの材料に関する新しい学理を探究し、社会の諸問題の解決に寄与することを目的としています。本研究所は共同利用・共同研究拠点「先端無機材料共同研究拠点」として、全国の関連分野の研究者との共同研究を推進しています。

研究センター

● 先進エネルギー国際研究センター

先進エネルギーシステムの確立を目指しています。大学研究の枠を越え企業・行政・自治体等が参画するオープンイノベーションプラットフォームを構築し、解決策を見出すための研究プロジェクトを創出・推進します。

研究ユニット

● 細胞制御工学研究ユニット

生命の基本単位である細胞についての先進的な研究を行っています。細胞の構造や機能を観察し、分子構造解析により細胞編集や再構成の操作の基盤的技術の確立を目指します。

● ビッグデータ数理科学研究ユニット

社会に蓄積されたビックデータを融合的に活用し、人間社会の現象を科学の視点から解明します。大規模シミュレーションにより、災害や経済変化の影響を予測する社会・経済の基盤モデルの構築を目指します。

● ハイブリッドマテリアル研究ユニット

工業的に既に重要な素材とされているナノ粒子からさらに小さいサイズのサブナノ粒子の性質を明らかにし、合成手法の確立をすることにより、原子単位での新たな物質を創造を目指します。

を開拓し、新たな研究領域の創出と人類社会の課題解決、将来の産業基盤の育成を強く意識した世界トップレベルの研究創出を使命とします。

● 化学生命科学研究所

研究所のミッションを「分子を基盤とする化学および生命科学に関する基礎から応用までの研究の深化、発展を通じて、新しい学理の創成と次世代科学技術の創出を実現し、人類の高度な文明の進化と、より豊かで持続可能な社会の具現化に貢献する。」と定め、物質・資源・エネルギー・生命をキーワードとして、豊かな暮らしの実現に向けて活動します。

● 先端原子力研究所

原子核に内在するエネルギーの有効利用を目指した理工学研究により、社会と調和した原子力システムを構築し、資源、エネルギー、環境課題の解決に資することにより世界の持続的発展に貢献すると共に、社会に役立つ高度な放射線利用技術を開発しています。

● 社会情報流通基盤研究センター

行政機関や医療機関等が管理する個人情報、本人が必要に応じて取得・確認・活用できる安全確実な社会情報流通基盤を整備・活用し、行政のワンストップサービスや生涯に渡る個人健康管理を実現するための研究開発を実施しています。

● グローバル水素エネルギー研究ユニット

グローバルな水素サプライチェーンや国内の水素との連携を含めて、水素社会のありかたを根本から議論し、新たな価値の創出、システム設計、システム成立のボトルネック課題の解決、社会実装に関する研究を産官学が一体となって推進します。

● スマート創薬研究ユニット

創薬の対象となる化合物の物理現象や物性を分子の動きの計算によって解析する分子シミュレーションにより、「スマート創薬」の手法の確立を目指します。

● バイオインタフェース研究ユニット

生体情報から身体を調整する仕組みを研究することにより、身体の状態を可視化する実用化技術の開発を行います。医療や福祉の現場に活かせるような幅広い用途への活用を目指します。

研究ユニット

● 超集積材料研究ユニット

異なる材料をナノスケールで精密に組み合わせることにより、超集積材料の開発を行いました。さらに分子材料を組み合わせることで回路を作り出し、新機能材料による技術の実証を目指します。

● 原子燃料サイクル研究ユニット

安全かつローエミッションな環境保全型原子燃料サイクル及び核廃棄物処理・処分技術確立し、地球温暖化の抑制、わが国の将来のエネルギーセキュリティ確保及び福島第一原発の廃止措置の早期達成に貢献することを目的とします。

研究拠点組織

● 地球生命研究所

文部科学省世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)採択拠点。地球の起源・進化の研究から得た初期地球環境の情報を基に、生命起源の謎に迫ります。地球惑星科学及び生命科学を融合した生命惑星学を開拓し、世界的研究拠点を目指します。

● 『以心電心』ハピネス共創研究推進機構

文部科学省革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)による事業であり、本学及び産学官の関係機関との連携により、革新的な研究開発と、その成果を実用化するための取組を行っています。全世代の人々が文化・習慣の違いを越え、人口構造に依らない活力ある社会の実現に資することを目的としています。

附属高校

● 附属科学技術高等学校

東京工業大学附属科学技術高等学校はスーパーサイエンスハイスクール、スーパーグローバルハイスクールに指定され、新しい教育システムを研究・開発すると共に、その定着を通して科学技術を志向する全人的教育を目指します。

● 革新固体触媒研究ユニット

これまでの触媒からさらに化学反応を活性化させる研究です。環境負荷を減らすとともに効率性を高める革新的な触媒開発を行い、実用化を目指します。

● クリーン環境研究ユニット

大気中に含まれる環境汚染の原因となる物質をリアルタイムに検出し、汚染原因を解明するとともに、環境汚染の広がりや深刻度を把握しクリーンな環境の実現を目指します。

● 元素戦略研究センター

「元素戦略」は資源の乏しい我が国の重要な戦略であり、この研究を実施する組織として誕生しました。元素戦略研究センター(MCES)では文部科学省「元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>」の「東工大元素戦略拠点」と科学技術振興機構「ACCEL細野エレクトライドプロジェクト」が運営されています。2015年に新棟が竣工し、世界初の元素戦略専用施設となります。

また、本学と一体となった理工学教育のあり方を求め、その一環として本学入学者に特別枠を設け、別途の選抜による受験も可能としています。

2016年5月1日現在

学科名	入学定員	1学年		2 学年		3 学年		合 計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	計
科学・技術科	200	151	44					151	44	195
材料科学・環境科学・バイオ技術分野				29	11	27	13	56	24	80
情報・コンピュータサイエンス分野				39	1	33	7	72	8	80
システムデザイン・ロボット分野				40	0	37	2	77	2	79
エレクトロニクス・エネルギー・通信分野				37	3	38	2	75	5	80
立体造形・デジタルデザイン分野				22	10	18	8	40	18	58
計	200	151	44	167	25	153	32	471	101	572

附属図書館

● 附属図書館

附属図書館は、理工系外国雑誌を中心とした専門性の高い蔵書を整備して、学内外の利用に供しています。電子図書館機能の拡充にも取り組んでおり、電子ジャーナルをはじめとして、インターネットを介して豊富なサービスを提

供しています。2011年7月、大岡山地区に新しい図書館として(全面)開館しました。

蔵書数(図書) 2016年4月1日現在(冊数)

区分	本館 (大岡山地区)	分館 (すすかけ台地区)	計
和書	275,229	51,500	326,729
洋書	390,002	101,094	491,096
計	665,231	152,594	817,825

蔵書数(雑誌) 2016年4月1日現在(種類数)

区分	本館 (大岡山地区)	分館 (すすかけ台地区)	計
和書	2,664	670	3,334
洋書	11,447	2,008	13,455
計	14,111	2,678	16,789

電子資料 2016年4月1日現在(点数)

区分	電子ジャーナル	電子ブック	データベース
国内資料	586	222	2
外国資料	12,395	17,175	6

2015年度利用状況

区分	本館 (大岡山地区)	分館 (すすかけ台地区)	計
入館者数	318,714	48,915	367,629
館外貸出冊数	85,787	28,959	114,746

共通教育組織

● イノベーション人材養成機構

学内キャリア支援プログラムを統合し、全学組織として設置されたキャリア教育機構です。大学院修士課程及び博士後期課程の学生向けにキャリアプランに応じた意識涵養、実地研修等の教育を実施するとともに、全学的なキャリア支援を行っています。

● 環境エネルギー協創教育院

環境とエネルギー分野において高い専門性を有し、時空間的にその形態を変えていく問題に対する俯瞰力、自立的課題抽出・解決力、及び国際的リーダーシップ力を兼ね備え、イノベーションを牽引できる2S×3E時代を担う人材を養成します。

● グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育院

「人類の生存基盤を脅かす核拡散、核テロ、大規模な原子力災害等のグローバルな原子力危機の分野」において、高い国際交渉能力を有する国際的リーダーとして活躍する人材「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント」を養成しています。

● 社会人アカデミー

技術革新の著しい進展や産業構造などの変化、および新たな各種ニーズに対応した、社会人の学び直しを推進するため、産業界が求める新たな高度技術や知識の広がりが必要とする人々に、さまざまな継続プログラムを提供しています。

● グローバルリーダー教育院

学院を横断した修士・博士一貫型の教育体系と一橋大学との連携により、グローバル社会を牽引するリーダー人材を育成します。様々な専門の学生が、互いを理解しつつ切磋琢磨する「道場」において、俯瞰力、国際性、行動力を磨いています。

● 情報生命博士教育院

生命科学と情報科学の複合領域でグローバルに活躍するリーダー人材を、修士博士一貫型の情報生命博士教育課程を通じて養成します。主分野では第一級の専門性をもち、副分野の基盤知識と問題解決経験も有する「Γ(ガンマ)型人材」を養成します。

● 国際教育推進機構

本学の国際化を推進するための国際教育とその支援を担っており、教育部門では、主に本学が全学共通で実施する国際教育プログラムの計画・運営、支援部門では外国人留学生および海外派遣学生の支援等に関するを行っています。

共通支援組織

● 保健管理センター

本学における保健管理に関する専門的業務を行っています。医師、カウンセラー、保健・医療専門職スタッフが、健康診断の実施や日頃の健康相談、カウンセリング、また安全衛生に関する研修や講習会などを通じて、学生および職員の心身の健康の保持増進を支援しています。

● ものづくり教育研究支援センター

ものづくり教育とそのための研究及び地域連携を全学横断的に支援することを目的に設置された組織です。在学生の教育・研究での利用だけでなく、サークル活動支援、近隣の方々、高校生への東工大紹介など、ものづくり活動の啓発拠点としても活発に活動しています。

● バイオ研究基盤支援総合センター

全学的な遺伝子組換え実験、動物実験の教育訓練、バイオに関わる最先端の設備や研究環境の提供、実験生物の維持・管理に対する支援を行っています。また、そのようなバイオに関わる設備や機器を駆使した境界領域で先進的な研究を行い、生命科学研究を推進することを目的としています。

● 極低温研究支援センター

研究活動の基盤となる寒剤の供給や低温技術の提供、寒剤利用に関する安全教育などによって、極低温下における物性研究及び理工学の基礎研究を支援しています。

● 学生支援センター

充実した学生生活を送れるよう4部門体制で支援しています。相談部門では学生相談室・電話相談デスク・ピアサポート等の窓口を統括し、自律支援部門ではボランティア活動や学勢調査等の学生が主体となる諸活動を応援し、修学支援部門では学修コンシェルジュが入学当初に抱く疑問や学修上困っている問題解決の支援をし、バリアフリー支援部門では障害のある学生の修学支援を行うなど、学生の人間的な成長と交流を促進します。

● 学術国際情報センター

スパコン、認証システム・メール・ネットワーク等情報基盤、ソフトウェア包括契約等のサービスの提供、学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点の活動、HPCIへの資源提供、国際機関及び政府研究機関との国際協働研究を実施しています。

● 放射線総合センター

放射性同位元素、放射線発生装置及び表示付認証機器を利用する者の教育研究を支援するとともに、安全管理、教育訓練の実施等全学の放射線安全管理の中心的役割を担っています。

● 博物館

創業以来130余年の科学・技術における教育や研究の歴史的な成果や記録を収集・保存し、その価値の調査と活用方法の研究から、展示や発信、教育等を展開し、併設の資料館では、大学保有の重要な文書類の保存・活用を進めています。

教職員・学生

教職員・学生数

2016年5月1日現在

教職員数

役員	学長	理事・副学長	監事	計
学長、理事・副学長、監事	1	4	2	7

教員	教授		准教授		講師		助教		教務職員		教諭・養護教諭		実習助手		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
理学院	53		37	1	3		56	1		2					153
工学院	72	3	68	5	1		57	5	1	1					213
物質理工学院	50	2	46	5	5		47	3		1					159
情報理工学院	26		24		1		19	1							71
生命理工学院	21	2	22	5	3		31	1		2					87
環境・社会理工学院	43	5	40	4	1		25	5							123
リベラルアーツ研究教育院	23	2	12	8		1	6	2							54
科学技術創成研究院	60		49	6	1		58	3							177
地球生命研究所	2		1												3
元素戦略研究センター			3				1								4
保健管理センター	2		1												3
学術国際情報センター	5	1	4				2								12
バイオ研究基盤支援総合センター	1		4		1					1					7
放射線総合センター			1				1								2
博物館	1														1
総合安全管理センター								2							2
大学マネジメントセンター	3			1											4
男女共同参画推進センター								1							1
教育革新センター	1		2												3
附属科学技術高等学校											35	9	2	2	48
合計	363	15	314	35	16	1	303	24	1	7	35	9	2	2	1,127

職員	事務系		技術技能系		医療系		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
事務職員・技術職員等	251	235	101	23			3		613

非常勤教職員数

教員	特命教授	特任教授	特任准教授	特任講師	特任助教	特定教授	特定准教授	特定助教	その他	合計								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女							
非常勤教員	14		129	13	65	8	16	4	68	9	60	1	21	2	1		1	412

教員	副学長		事務系		技術技能系		医療系		教務系		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
非常勤職員(週30時間以上勤務)			43	423	158	96		3	1	13			737
非常勤職員(週29時間以下勤務)	1	1	14	341	132	113			4	8			614
合計	1	1	57	764	290	209	0	3	5	21	0	0	1,351

2016年5月1日現在

研究員等の受入数

部局	客員研究員	受託研究員	民間等共同研究員	日本学術振興会特別研究員			合計
				PD	DC2	DC1	
理学院	4		1	4		8	17
工学院	10	5	12	5		4	36
物質理工学院	6	6	15	4		5	36
情報理工学院	2		2	2		3	9
生命理工学院	1	2	3	3		2	11
環境・社会理工学院	9	7	1	5		1	23
リベラルアーツ研究教育院	1						1
科学技術創成研究院	8		31	8			47
研究拠点組織	1		2	3			6
共通教育組織・共通支援組織	4	1	1				6
大学院理工学研究科(理学系)					13	13	26
大学院理工学研究科(工学系)					21	19	40
大学院生命理工学研究科					3	6	9
大学院総合理工学研究科					15	10	25
大学院情報理工学研究科					4	2	6
大学院社会理工学研究科					5	1	6
大学院イノベーションマネジメント研究科					1		1
合計	46	21	68	34	62	74	305

(注) 日本学術振興会特別研究員は、指導教員の所属部局による。また、新規採用及び継続を含む。

客員研究員の国または地域別

2015年度延べ受入人数

国または地域		人数	国または地域		人数	国または地域		人数
アジア	カンボジア	2	中近東	イラン	6	ヨーロッパ	アイスランド	1
	中華人民共和国	35		イスラエル	1		アイルランド	1
	インド	9		トルコ	3		イタリア	6
	インドネシア	5	アフリカ	ベナン	1		ルクセンブルク	2
	日本	3	大洋州	オーストラリア	2		リトアニア	1
	大韓民国	7		ニュージーランド	1		オランダ	1
	マレーシア	2		カナダ	1		ポーランド	1
	モンゴル	2	北米	アメリカ	9		ロシア	2
	ミャンマー	3	中南米	ブラジル	4		スペイン	4
	フィリピン	13		オーストリア	2		スウェーデン	2
	シンガポール	1		チェコ	4	スイス	1	
	台湾	9	ヨーロッパ	ベルギー	2	ウクライナ	1	
	タイ	17		フィンランド	1	イギリス	6	
	ベトナム	9		フランス	11	合計	217	
中近東	エジプト	9		ドイツ	14			

教職員・学生数

2016年5月1日現在

学士課程学生数（類別）

Table showing undergraduate student numbers by category. It includes columns for '類' (Category), '定員' (Staff), '1年' (Year 1) with sub-columns for '男' (Male) and '女' (Female), and '合計' (Total). Categories range from 第1類 to 第7類 and a total row.

学士課程学生数（総計）

Summary table for undergraduate student numbers. It shows totals for '1年' (Year 1), '2年' (Year 2), '3年' (Year 3), '4年' (Year 4), '計' (Total), and '合計' (Grand Total), with sub-columns for '男' (Male) and '女' (Female).

(注) ()内は外国人留学生数で、上側の数字の内数。

学士課程学生数（学科別）

Detailed table of undergraduate student numbers by department. It lists departments like 数学科, 物理学科, 化学科, etc., and shows student counts for '2年', '3年', '4年', and '計' (Total) with '男' (Male) and '女' (Female) sub-columns, plus a '合計' (Grand Total) column.

大学院生数

Table showing graduate student numbers. It details counts for '修士課程' (Master's Course) and '博士後期課程' (Postdoctoral Course) across various departments, including '1年次', '2年次', '3年次', and '計' (Total) with '男' (Male) and '女' (Female) sub-columns.

(注) *1は専門職学位課程。*2は博士後期課程。()内は外国人留学生数で左側の数字の内数

教職員・学生数

2016年5月1日現在

国または地域別留学生数

国または地域	学士	修士	博士後期	専門職学位	研究生等	合計
アジア						
バングラデシュ	1	4	2	0	1	8
ブータン	0	0	1	0	0	1
カンボジア	3	2	6	0	0	11
中華人民共和国	100	180	153	0	44	477
インド	1	7	3	0	2	13
インドネシア	20	64	49	0	16	149
大韓民国	35	28	37	0	3	103
マレーシア	17	9	14	0	1	41
モンゴル	8	7	4	0	0	19
ミャンマー	0	0	2	0	0	2
ラオス	0	0	1	0	0	1
ネパール	2	6	2	0	1	11
パキスタン	0	1	1	0	2	4
フィリピン	0	9	4	0	5	18
シンガポール	1	1	1	0	3	6
スリランカ	2	5	2	0	1	10
台湾	1	10	10	0	11	32
タイ	11	38	62	0	10	121
ベトナム	3	13	15	0	2	33
中近東						
イラン	0	0	7	0	0	7
イスラエル	0	0	0	0	5	5
ヨルダン	0	1	0	0	0	1
パレスチナ	0	0	2	0	0	2
シリア	0	1	2	0	0	3
トルコ	0	1	6	0	2	9
アフリカ						
アルジェリア	0	0	2	0	0	2
エジプト	0	2	3	0	6	11
エチオピア	0	0	1	0	0	1
ガーナ	0	0	1	0	0	1
ケニア	0	0	1	0	0	1
セネガル	0	1	2	0	0	3
南アフリカ	0	1	2	0	0	3
スーダン	0	1	0	0	0	1
タンザニア	0	0	1	0	0	1
チュニジア	0	1	0	0	1	2
ジンバブエ	0	1	0	0	0	1
太平洋						
オーストラリア	0	0	1	0	0	1
ニュージーランド	1	0	0	0	1	2
北米						
カナダ	0	0	3	0	2	5
アメリカ	0	3	4	0	2	9
中南米						
アルゼンチン	0	1	0	0	0	1
ブラジル	2	3	3	0	2	10
チリ	0	0	2	0	0	2
コロンビア	0	1	3	0	0	4
キューバ	0	0	1	0	0	1
ホンジュラス	0	1	1	0	0	2
ジャマイカ	0	0	2	0	0	2
メキシコ	0	2	3	0	0	5
ペルー	1	0	0	0	0	1
ヨーロッパ						
オーストリア	0	1	0	0	1	2
ベルギー	0	1	0	0	3	4
ブルガリア	0	0	1	0	0	1
チェコ	0	0	1	0	0	1
フィンランド	0	0	1	0	4	5
フランス	0	0	3	0	6	9
ドイツ	0	0	2	0	8	10
ハンガリー	0	0	1	0	0	1
イタリア	0	1	0	0	3	4
カザフスタン	0	3	1	0	1	5
リトアニア	0	2	0	0	0	2
オランダ	0	1	0	0	3	4
ノルウェー	0	0	0	0	2	2
ポーランド	0	1	1	0	1	3
ルーマニア	0	0	1	0	0	1
ロシア	1	2	1	0	0	4
セルビア	0	0	1	0	0	1
スロバキア	0	0	1	0	0	1
スペイン	0	0	2	0	2	4
スウェーデン	0	0	2	0	9	11
スイス	0	0	0	0	2	2
タジキスタン	0	1	0	0	0	1
ウズベキスタン	0	1	0	0	1	2
合計	210	419	441	0	169	1,239

入学状況

2016年4月入学者

入学状況

区分	学士課程							合計
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類	
志願者数	735	323	469	1136	1079	648	827	5,217
募集人員	185	83	106	203	197	104	150	1,028
入学者数	191	93	112	224	217	140	158	1,135

区分	修士課程(専門職学位課程)						合計
	理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	
志願者数	263	721	489	235	208	397	2,313
入学定員	154	477	347	135	168	303	1,584
入学者数	147	479	349	132	162	276	1,545

区分	博士後期課程						合計
	理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	
志願者数	50	66	52	33	24	52	277
入学定員	52	169	129	50	52	115	567
入学者数	45	61	51	26	23	46	252

学士課程入学者の出身高校の所在地

地域	都道府県	入学者数	地域	都道府県	入学者数	地域	都道府県	入学者数
北海道	北海道	16	中部	福井県	0	中国	山口県	7
東北	青森県	5		山梨県	6	四国	徳島県	0
	岩手県	3		長野県	9		香川県	4
	宮城県	8		岐阜県	3		愛媛県	5
	秋田県	2		静岡県	17		高知県	1
	山形県	1		愛知県	20	九州・沖縄	福岡県	12
	福島県	5		三重県	4		佐賀県	4
	関東	茨城県		19	滋賀県		2	長崎県
栃木県		14		京都府	4		熊本県	6
群馬県		4		大阪府	8		大分県	2
埼玉県		75	兵庫県	15	宮崎県		3	
千葉県		93	奈良県	7	鹿児島県		7	
東京都		403	和歌山県	0	沖縄県	3		
中部	神奈川県	224	中国	鳥取県	0	その他	67	
	新潟県	9		島根県	1	合計	1,135	
	富山県	6		岡山県	7			
石川県	8	広島県		13				

進路状況・学位授与数

2015年度

学部の就職状況

学部	卒業者数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*	進学者数
理学部	186	2	18	2	0	6	158
工学部	770	21	48	0	3	22	676
生命理工学部	138	1	5	0	1	3	128
合計	1094	24	71	2	4	31	962

(注) *は、非正規雇用の職員などを含む。

修士の就職状況

研究科	卒業者数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*	進学者数
理工学研究科	709	340	199	3	13	26	128
生命理工学研究科	159	64	66	0	0	0	29
総合理工学研究科	538	270	167	0	11	21	69
情報理工学研究科	133	38	73	1	0	7	14
社会理工学研究科	117	20	79	1	5	8	4
イノベーションマネジメント研究科	34	9	18	0	0	4	3
合計	1690	741	602	5	29	66	247

(注) *は、非正規雇用の職員などを含む。

博士の就職状況

研究科	卒業者数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*
理工学研究科	179	47	33	29	2	68
生命理工学研究科	34	8	8	2	1	15
総合理工学研究科	154	40	33	17	3	61
情報理工学研究科	32	2	9	7	0	14
社会理工学研究科	26	3	6	6	1	10
イノベーションマネジメント研究科	7	0	3	1	1	2
合計	432	100	92	62	8	170

(注) *は、ポストドクター、非正規雇用の職員などを含む。

博士学位授与数

研究科	課程博士					論文博士				
	理学	工学	学術	技術経営	計	理学	工学	学術	技術経営	計
理工学研究科	42	106	10	0	158	0	7	0	0	7
生命理工学研究科	19	6	0	0	25	0	2	0	0	2
総合理工学研究科	21	95	6	0	122	0	1	0	0	1
情報理工学研究科	5	10	9	0	24	0	1	0	0	1
社会理工学研究科	0	4	9	0	13	0	0	0	0	0
イノベーションマネジメント研究科	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	87	222	34	0	343	0	11	0	0	11

教育プログラム

学士課程教育プログラム

● 四大学連合複合領域コース

東京医科歯科大学、一橋大学、東京外国語大学、東京工業大学は、四大学連合憲章を締結し、相互の交流と教育課程の充実を図ることを目的として、複合領域コースを設置しています。在学中にコースが定める科目の所要単位を修得し合格した場合に、コース修了が認定されます。

2016年5月1日現在

区分	履修者
四大学連合複合領域コース	360
グローバル理工人育成コース	634

大学院教育プログラム

● 副専門学修プログラム

学生が選択したコース等以外の分野を履修し、広範な知識・技能を修得させることにより、複眼的並びに学際的及び俯瞰的な視点を養うことを目的としたプログラムです。各コースが定める科目の所要単位を修得した場合には、課程修了時にプログラム修了を認定されます。

● デュアルディグリープログラム

博士後期課程に在籍する大学院生が環境・社会理工学院技術経営専門職学位課程にも所属し、それぞれの学位を取得するプログラムであり専攻分野について、独自の研究や自立して研究活動を行い、高度な専門性を担うため深い学識や卓越した能力を修得させるプログラムです。

2015年度

区分	修了者
副専門学修プログラム	—
デュアルディグリープログラム	1
特別専門学修プログラム	—
東工大―清華大 大学院合同プログラム	14

国際大学院プログラム

● 国際大学院プログラム

国際大学院プログラムは講義を全て英語で提供するプログラムです。履修する専門分野は様々ですが、多くは国際的課題となっている分野を専門とするプログラムにおいて、関連する複数のコースが教育を実施します。専門以外にも、教育、文化などの講

● グローバル理工人育成コース

同コースに所属する学生は、系の標準課程の履修に加え、4つのプログラムにより、(1) 国際意識、(2) 英語力・コミュニケーション力、(3) 異文化理解力、チームワーク力、課題発見・解決力を高め、(4) 海外留学を実践し、所要の要件を満たした場合に、コース修了が認定されます。

● 東工大―清華大 大学院合同プログラム

本学と清華大学(中華人民共和国)が共同で大学院の学生教育を行い、日本語、中国語及び英語の素養を持ち、日中双方の文化・習慣に通暁した優れた理工系の人材を養成し、両国の科学技術及び産業経済の発展に資することを目的としたプログラムです。

● 特別専門学修プログラム

最先端分野や社会的な課題等に対応するため、全学的な見地から既存のコースとは別の枠組みによる横断的なカリキュラムを備えたプログラムです。各コースが定める科目の所要単位を修得した場合には、課程修了時にプログラム修了を認定されます。

2016年5月1日現在

学院	修士課程	博士後期課程	計
理学院		3	3
工学院	8	8	16
物質理工学院	3	5	8
情報理工学院	3	2	5
生命理工学院	2	2	4
環境・社会理工学院	7	6	13
合計	23	26	49

研究科	修士課程	博士後期課程	計
理工学研究科	125	115	240
生命理工学研究科	24	26	50
総合理工学研究科	81	88	169
情報理工学研究科	15	12	27
社会理工学研究科	14	7	21
イノベーションマネジメント研究科		1	1
合計	259	249	508

研究プログラム

特色ある研究プログラム

- **WPI拠点 地球生命研究所 (ELSI)**
- **元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型> 東工大元素戦略拠点 (TIES)**
- **センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム 『以心電心』ハピネス共創社会構築拠点**

文部科学省世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI*) 採択拠点。地球の起源・進化の研究から得た初期地球環境の情報を基に、生命の起源の謎に迫ります。地球惑星科学及び生命科学を融合した生命惑星学を開拓し、世界的研究拠点を目指します。

文部科学省元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>における日本で唯一の電子材料領域拠点。日本の産業競争力の強化のため、多存元素を駆使して有用な機能を実現し、レアアース類を用いない代替材料・新奇機能性材料の開発を目指します。

文部科学省COI STREAM (研究成果展開事業) 採択拠点。感情や真意をも伝えるコミュニケーション手段の整備により、全世代が若さと活力を向上できるハピネス共創社会の構築を目指します。

期 間	2012.10.29 ~ 2023.3.31
代表研究者	廣瀬 敬

期 間	2012.6.29 ~ 2023.3.31
代表研究者	細野 秀雄

期 間	2015.4.1 ~ 2022.3.31 (予定)
プロジェクトリーダー / 研究リーダー	秋葉 重幸 / 小田 俊理

(注) *World Premier International Research Center Initiative

寄附講座

件 名	設置期間	設置部局
東京工業大学 創立130周年記念「ぐるなび」食の未来創成寄附講座	2010.10.1 ~ 2014.9.30 / 2014.10.1 ~ 2016.9.30	環境・社会理工学院

イノベーション研究推進体

研究課題	研究推進体名	研究代表者		
		氏 名	所 属	職 名
グリーンイノベーションの推進	付加価値リモートセンシング研究推進体	山口 雅浩	工学院	教 授
	最先端無機材料研究推進体	原 亨和	科学技術創成研究院	教 授
ライフイノベーションの推進	未来型スポーツ・健康科学研究推進体	林 宣宏	生命理工学院	准教授
安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現	都市基盤システム創造研究推進体	朝倉 康夫	環境・社会理工学院	教 授
	先端的交通研究推進体	屋井 鉄雄	環境・社会理工学院	教 授
	サイバーセキュリティ研究推進体	渡邊 治	情報理工学院	教 授
我が国の産業競争力の強化	コンピナトリアル科学研究推進体	田中 浩士	物質理工学院	准教授
	高度無線システムにおける信号処理とネットワーク技術に関する研究推進体	高田 潤一	環境・社会理工学院	教 授
地球規模の問題解決への貢献	持続可能な発展を目指した環境・社会経済システム研究推進体	時松 宏治	環境・社会理工学院	准教授
科学技術の共通基盤の充実、強化	スピントロニクス研究推進体	宗片 比呂夫	科学技術創成研究院	教 授
	スマート社会基盤AI技術研究推進体	新田 克己 寺野 隆雄	情報理工学院 情報理工学院	教 授 教 授
その他基礎的研究又は萌芽的研究の推進	多機能革新プラズマ技術研究推進体	野崎 智洋	工学院	教 授

共同研究講座

講座等名	申込者	設置期間	設置部局名	研究題目
情報流通基盤システム共同研究講座	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	2010. 4. 1 ~ 2017. 3.31	科学技術創成研究院	情報流通基盤システムに関する研究
東京ガススマートエネルギーネットワーク共同研究講座	東京瓦斯株式会社	2010. 4. 1 ~ 2018. 3.31	科学技術創成研究院 (AES)	スマートエネルギーネットワークに関する研究
ENEOS低炭素エネルギーシステム共同研究講座	JX日鉱日石エネルギー株式会社	2010. 4.10 ~ 2017. 3.31	科学技術創成研究院 (AES)	低炭素社会を担う総合エネルギーシステムの研究開発
三菱商事再生可能エネルギー共同研究講座	三菱商事株式会社	2010. 4.10 ~ 2017. 3.31	科学技術創成研究院 (AES)	再生可能エネルギーの高度化利用に関する研究
NTTファシリティーズ スマートエネルギーネットワーク共同研究講座	株式会社NTTファシリティーズ	2010. 4. 1 ~ 2018. 3.31	科学技術創成研究院 (AES)	コミュニティにおける需要側から見た次世代エネルギーネットワーク (スマートエネルギーネットワーク) に関する研究
SEC未来技術共同研究講座	サムスン電子株式会社	2012. 4. 1 ~ 2016.11.30	情報理工学院	次世代インターネット社会に向けた情報ポータル・アーキテクチャに関する研究
東芝スマート都市インフラシステム共同研究講座	株式会社東芝	2013. 7. 1 ~ 2018. 6.30	科学技術創成研究院 (AES)	スマートな都市インフラを構築するための複合ソリューションの研究開発
エクサスケール三次元超高集積共同研究講座	株式会社PEZY Computing	2014. 4. 1 ~ 2019. 3.31	科学技術創成研究院	テラバイト高集積・広帯域三次元集積に関する共同研究
Oricon Energy マイクロ波技術共同研究講座	オリコン・エナジー株式会社	2014. 7.14 ~ 2016. 8.31	物質理工学院	マイクロ波を用いた高温反応系に関する研究
帝国データバンク先端データ解析共同研究講座	株式会社帝国データバンク	2014.10.31 ~ 2016.12.31	科学技術創成研究院	ビッグデータを用いた日本の経済活動の数理的解析及びモデル構築に関する研究
コマツ建機革新技術共同研究講座	株式会社小松製作所	2015. 4. 1 ~ 2018. 3.31	工学院	トライボロジー技術に関する研究
日立/エネルギー統合制御システム (共同研究講座)	株式会社日立製作所	2015.10. 1 ~ 2017. 9.30	科学技術創成研究院 (AES)	再生可能エネルギーを含む複数エネルギーの統合制御に関する研究

産学連携

企業との協定等

● 組織的連携

2016年5月1日現在

業 種	企業名	締結日	テーマ
製造業	株式会社富士通研究所	2004年 1月21日	IT分野の先端技術
	三菱化学株式会社	2004年 1月22日	化学変換プロセス技術及び新機能性材料技術
	三菱電機株式会社	2004年 2月27日	次世代技術
	キヤノン株式会社	2005年 8月 2日	先端材料とイメージング技術
	株式会社日立製作所	2011年 7月 1日	社会イノベーションに貢献する次世代技術
	TDK株式会社	2015年 1月21日	磁性・磁石技術に関する研究開発
	株式会社小松製作所	2015年 4月 1日	建機革新技術の研究開発
非製造業 (サービス業)	株式会社三井住友銀行	2004年10月 1日	新技術及び新産業の創出を通じた社会の持続的発展
	日本電信電話株式会社	2008年 9月10日	情報通信分野の研究開発
	株式会社野村総合研究所	2008年 9月22日	サービスイノベーションに関する研究開発
	野村證券株式会社	2013年 9月 1日	東工大の有する知的財産及び研究成果の事業化
非営利機関	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー	2007年 4月 2日	研究開発、人材育成、産業振興等
	独立行政法人労働者健康福祉機構 東京労災病院	2014年 4月 1日	医学・科学・産業の発展への貢献を目指した医工連携

● 教育研究共創スキーム

株式会社野村総合研究所 (以下「NRI」) と連携協定を締結し、NRIと大型の共同研究を行うとともに、NRI及びNRIグループ会社から講師を派遣してもらった「サイバーセキュリティ特別専門学修プログラム」を開講し、高度なサイバーセキュリティ人材の育成を推進しています。

● ベンチャー創出・育成支援

株式会社みらい創造機構と連携協定を締結し、大学の技術・人材を活用したベンチャー創出・育成のプラットフォームの構築に加え、産学連携、国際協働活動、起業家教育等を組織的に推進しています。また、同社を中心とした、東工大発ベンチャー企業を中心に投資・経営支援を行うベンチャーキャピタルファンドが2016.9.1に設立されました。

期 間	2016.4.1 ~ 2018.3.31	期 間	2016.5.13 ~
-----	----------------------	-----	-------------

2015年度知財管理

発明届出件数	国内出願件数	ライセンス・有償譲渡件数	ライセンス・有償譲渡金額 (千円)
286	224	144	58,491

産学連携

2016年5月1日現在

東工大発ベンチャー企業

承認日	名称	主な事業概要	申請資格該当条項	起業時期
2003. 1. 9	日本シー・エー・ディー (株)	ゴルフ練習場の横搬送用チェーンコンベア、ボールのティーアップ装置、これらの制御用コンピュータシステムの製作、工事、保守	第3号	1977. 4.28
2003. 1. 9	(株) 応用計測研究所	光を利用した計測をメインテーマにした製品の開発、販売	第3号	1981. 4.11
2003. 1. 9	(株) 脳機能研究所	脳波研究成果に基づく機器販売・研究受託	第2号	1994. 2. 1
2003. 1. 9	(有) 新技術マネジメント	電界共役流体技術の産業実用化事業	第2号	1995. 7.21
2003. 1. 9	(株) タイテム	菌型コロイダルシリカの製造技術を核とする技術供与及び同技術を用いた製品の製造販売	第2号	1996. 4. 3
2003. 1. 9	(株) ディノ	コンピュータソフトウェアの製造販売ほか	第3号	1998. 8.14
2003. 1. 9	(有) フウズラボ	3D 映像の撮影、作画、改像、保管等に関するシステム及び機器開発ほか	第2号 第3号	1999. 7.30
2003. 1. 9	(株) エコミート・ソリューションズ	廃棄物ガス化発電システムを中核に企業の廃棄物に最適な処理システムの設計ほか	第1号 第2号	2000. 7.25
2003. 1. 9	(株) 光コム	光コム発生器およびその応用製品の開発・製造・販売・サービス	第1号	2002. 4. 1
2003. 1. 9	(株) ジェノメンブレン	生命工学及び遺伝子工学の手法による医薬品、診断薬などの研究開発及び研究開発の受託研究並びに技術指導ほか	第1号 第2号	2002. 4. 1
2003. 1. 9	(株) アフェニックス	SGビーズを使用した創薬ターゲットの探索と創薬	第1号	2002. 4.10
2003. 1. 9	(株) アイフェイス	熱拡散率測定装置「アイフェイスα」の製造販売ほか	第1号 第2号	2002. 4.16
2003. 5.12	(株) マイクロ・エナジー	産業廃棄物及び一般廃棄物を燃料としたガス化発電システム及び有機物熱分解ガス化処理装置等の開発及び製造・販売ほか	第1号	2003. 4. 9
2003. 7.15	(株) コネクタス	情報システムに関する教育指導及びそのコンサルタント業務ほか	第3号	2001.12.20
2003. 7.15	(株) 薄膜ソフト	液晶やPDP用の薄膜作製プロセス開発及び作製装置の開発・販売ほか	第2号	2000. 7. 7
2004. 5.18	(株) ハイボット	各種ロボットの受注生産、販売ほか	第2号 第3号	2004. 4.15
2004. 6.15	東京ジオテック (株)	土木構造物、建築構造物の建設に際しての地盤調査、解析、予測及び地震、自然災害に関する地盤調査ほか	第1号 第2号 第3号	2004. 5.18
2004. 8. 9	トリオンサイト企業組合	地方自治体の産業振興策計画策支援、調査事業請負、コンサルティングWEBサイト構築、販売、運営	第2号 第3号	2004. 7. 2
2004. 9.13	イーコンピュータ (株)	コンピュータシステム、ハードウェア、ソフトウェアの企画、設計、開発、製造及び販売、教育、保守、管理運営ほか	第1号 第2号	2004. 1.15
2004. 9.13	(株) TTES	土木・建築構造物の調査・計画・設計・点検診断及び補修管理・維持管理ほか	第2号 第3号	2004. 7.22
2004. 9.13	(有) mimi	携帯電話アプリケーションソフトの開発及び販売	第3号	2004. 5.18
2004.11. 2	Luvina Software Company	ソフトウェア開発・運用、ベトナム投資コンサルティングほか	第3号	2004. 8. 6
2004.12.13	(株) テクノマネージメントソリューションズ	次世代管理支援システムの開発・販売と教育・コンサルティング	第2号	2004.10. 1
2004.12.13	HUB ネットワークス (株)	ソフトウェア及びハードウェア制御システムの開発	第2号 第3号	2003. 4.10
2005. 8.29	(有) キメラワークス	ソフトウェアの製作・販売及び管理、情報技術に関する研究開発、医療機器に関する研究開発	第3号	2005. 8. 4
2005.10.11	(株) インターローカス	CAD/CAM/CAE/CG に関するシステム開発・販売・教育、エンジニアリングサービス及びソリューション	第1号 第2号	2005. 9. 9
2005.10.11	川副フロンティアテクノロジー (株)	水素エネルギー関連材料技術等の技術開発及び技術コンサルティングほか	第2号	2003. 1. 6
2005.12. 6	(株) アムシス	高周波関連半導体素子・部品・機器の開発・設計・製造・販売及び輸出入ほか	第2号	2005.10.11
2006. 2.27	オイシックス (株)	インターネット上における食品販売、牛乳販売/酒販店経由の食品の販売	第3号	2000. 6. 1
2006. 3.14	(株) テクノバース	ソフトウェアの製作、販売、賃貸及び保守管理ほか	第3号	2006. 2. 8
2006. 4.25	(株) 構造材料研究会	建築鋼構造及び建築耐震構造の分野における研究開発及び技術指導	第2号	1986.10. 1
2007. 2.27	(株) MERSTech	電力の発電、送電、消費、貯蔵に関わるパワーエレクトロニクス技術の開発、開発の受託及び売買ほか	第1号	2007. 1.15
2007. 4. 2	(株) iMott	DCL 薄膜技術のコンサルティング及びコーティングサービス	第1号	2007. 2. 8
2007. 4. 2	(有) プレスシステム	テストングツールの開発・販売ほか	第2号 第3号	2002. 2. 1
2007. 7.23	(株) ポップリベラル	ウェブシステムを中心とするソフトウェアの受託開発 先進的な自社プロダクトの開発	第3号	2007. 5.25

承認日	名称	主な事業概要	申請資格該当条項	起業時期
2007. 9.10	(株) フォスメガ	医療関係機器、電子計測機器、ロボットの開発及び試作品の製造販売ほか	第2号	2007. 8.10
2007.10. 9	(株) ビジュアル・テクノロジー研究所	東工大所有の複数の特許技術を活用した照明・色彩・景観に関するシミュレーションソフトの開発・販売、特許ライセンス、コンサルティング業務	第1号 第2号	2007. 8.17
2007.11.19	(株) TechEngine	情報品質管理と開発に関する業務	第3号	2007. 5. 1
2008. 3.17	INFERRET JAPAN (株)	音声認識や自然言語処理を用いたスマートフォン用のアプリケーション開発、特に携帯電話会社に依存しない、音声で検索できるスマートフォン用のアプリケーション開発	第2号	2007. 8. 9
2008. 5.26	インピュテックス (株)	ユーザーインターフェース研究開発のための開発環境、開発ツール、ソフトウェアライブラリ、組み込みシステム、要素部品等の提供、その応用製品の開発・販売ほか	第1号	2008. 3.27
2008.10. 6	(株) プラズマコンセプト東京	大気圧プラズマ生成・応用装置のコンサルティング及び技術指導ほか	第2号	2008. 7. 2
2008.11.17	MCX (株)	エネルギー供給に係るシステム・設備機器の研究、開発、販売及びコンサルティング業務ほか	第2号	2008. 3. 3
2009. 3. 6	(株) エフェクテック戦略研究所	製造業等の技術経営戦略、事業開発戦略の策定と実行支援、及び科学技術政策の調査研究	第2号 第3号	2008. 5. 2
2009. 3. 6	MieruPC (株)	コンピュータ及びコンピュータ関連製品の開発、製造、販売	第2号 第3号	2009. 2.19
2009. 9.18	(株) NuSAC	原子力に関する調査・研究、教育、人材育成、人材紹介など関連したソリューション提案ほか	第2号	2009. 4.28
2010. 1. 7	Bi2-Vision (株)	3D映像撮影システム及び大学、研究機関、企業研究所のロボット研究者らに対するアクティブ両眼視覚の提供	第1号	2009. 8.28
2010. 3.12	名校志向塾 (株)	留学生に対する学習指導、学習塾の経営、日本留学の仲介ほか	第3号	2009. 4. 2
2010.11. 9	(株) テックイデア	技術コンサルタント、アナログ、RF CMOS 回路技術の開発と販売、教育教材の作成と販売	第1号	2010. 4.23
2010.12. 3	(株) 建築構造研究所	構造物の耐震、制震、免震技術に関する研究企画、実験検証、製品開発ほか	第1号 第2号	2010. 9.17
2011. 7. 6	Resonic GmbH	剛体特性計測機器の設計、製造及び販売、剛体特性の計測サービス 子会社：(株)レゾニック・ジャパン	第1号	2011. 3.14
2011.11.28	エナジー・ストレージ・マテリアルズ合同会社	蓄電池及び蓄電設備並びにそれらの材料及び部品の研究、開発、製造及び販売ほか	第1号	2011. 8.10
2011.11.28	メドテックハート (株)	医療機器、医薬品の研究開発・ライセンス契約・製造・販売及び輸出入ほか	第1号	2011. 8.22
2011.12.19	(株) クロスコンパス	学習型人工知能「SOINN」に関する商用化技術開発、アプリケーション開発、事業化展開	第1号	2011.10.17
2012. 6.11	(株) セタ	ESD法を利用したナノファイバーの製造装置やナノコーティング装置の開発販売、ナノファイバーやナノコーティング等のテクノロジーを用いたアプリケーション(カーボンナノファイバー、海水淡水化、植物用DDS等)の研究開発	第1号	2011.11.11
2012.11.19	(株) SolarFlame	太陽熱発電・ソーラ燃料生産・太陽集光等に係る評価・開発の手順・具体的取組み方法策定に関するコンサルティングほか	第1号	2012. 8. 1
2012.12.13	SOINNホールディングス合同会社 子会社：SOINN(株)	独自の画像技術「ICGM」を活用した技術コンサルティング、ロボットの知的制御に関する技術コンサルティング	第1号	2012.11. 1 2014. 7. 8
2013. 5.10	j-Scheme合同会社	流体系解析ソフトウェアの開発、クラウド・グラフィクス開発、クラウド・アプリケーションサービス、サイエンティフィック・ビジュアライゼーション、GPUコンピューティング・コンサルティングほか	第1号	2013. 2.14
2013. 7.23	(株) forEst	学習に関するコンテンツの企画・立案・制作・配信及び販売、イベントの企画・立案・運営・管理及び実施、教育支援ソフトの企画・開発及び販売	第2号	2012. 5.10
2013. 7.23	カチラボ (株)	経営コンサルティング、インターネットを利用した不動産評価事業・物販事業、不動産賃貸業・管理業	第1号 第2号	2012.12.13
2014. 7.23	リバーフィールド (株)	東工大で研究開発してきた手術支援ロボットや空気圧駆動システムに関する知財を基にした医療機器や介護福祉機器、ロボットシステムの設計、開発、製造、販売ほか	第1号	2014. 5.20
2015. 6.25	(株) メタジェン	独自に所有する解析技術であるMetabologenomics™ (腸内細菌の遺伝子や腸内細菌が産生する物質を網羅的に調べる技術) を用いた腸内環境解析サービスほか	第2号	2015. 3.18
2016. 3.29	(株) Lensy	2次元キャラクターとスキンシップをとるためのディスプレイ付きデバイスの開発・製造・販売ほか	第2号	2013. 7.29
2016. 3.29	WALK-MATE LAB (株)	高齢者やパーキンソン病患者等の歩行障害を対象に、歩行分析と歩行リハビリ支援を目的とした総合型ネットワークサービス	第1号	2015. 8. 3
2016. 4.25	(株) s-muscle	空気圧で動作する、細くしなやかなマッシンベン型人工筋肉ならびにその応用に関する、研究開発、設計製造販売、応用開拓、技術コンサルティングほか	第1号	2016. 4. 1

(注1①) 旧申請資格該当条項 (～ 2010.9.14)
 第1号：職員又は学生が所有する特許権を活用 第2号：研究成果又は習得した技術を活用 第3号：学生が設立又は設立に深く関与した場合
 (注1②) 新申請資格該当条項 (2010.9.15～)
 第1号：職員又は学生が所有する特許権を活用、若しくは、研究成果又は習得した技術を活用 第2号：学生が設立又は設立に深く関与した場合
 (注2) 称号授与後、解散等した企業は掲載していない。

海外の協定校一覧

大学間協定 (101協定)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	締結	内容	
中華人民共和国	ハルビン工業大学	1980	F・S・I	
	清華大学	1985	F・S・I	
	上海交通大学	1991	F・S・I	
	北京大学	1991	F・S・I	
	西安交通大学	1991	F・S・I	
	浙江大学	1993	F・S・I	
	北京理工大学	1993	F・S・I	
	中国科学技術大学	1997	F・S・I	
	大連理工大学	2006	F・S・I	
	同済大学	2007	F・S・I	
	天津大学	2007	F・S・I	
	香港科技大学	2010	F・S・I	
	東南大学	2013	F・S・I	
	インド	インド工科大学マドラス校	2015	F・S・I
インドネシア共和国	バンドン工科大学	1988	F・S・I	
	インドネシア大学	1992	F・S・I	
	ガジャマダ大学	2000	F・S・I	
大韓民国	韓国科学技術院 (KAIST)	1986	F・S・I	
	韓国科学技術研究院 (KIST)	1991	F・I	
	高麗大学	1992	F・S・I	
	漢陽大学	1996	F・S・I	
	延世大学	2002	F・S・I	
	ポーハン科学技術大学	2003	F・S・I	
	ソウル国立大学	2007	F・S・I	
	成均館大学校	2008	F・S・I	
	モンゴル国	モンゴル科学技術大学	2003	F・S・I
モンゴル国立大学		2007	F・S・I	
フィリピン共和国	セラサール大学	1992	F・S・I	
	フィリピン大学	1992	F・S・I	
シンガポール共和国	シンガポール国立大学	1991	F・S・I	
	南洋理工大学	2009	F・S・I	
台湾	国立成功大学	1997	F・S・I	
	国立清華大学	1998	F・S・I	
	国立台湾大学	1999	F・S・I	
	国立交通大学	2004	F・S・I	
	国立中央大学	2007	F・S・I	
タイ王国	チュロンコン大学	1985	F・S・I	
	キングモンクット工科大学ラカバン校	1992	F・S・I	
	タマサート大学	1996	F・S・I	
	カセサート大学	1996	F・S・I	
	国家科学技術開発庁 (タイNSTDA)	2001	F・S・I	
	キングモンクット工科大学ノースパンコク校	2005	F・S・I	
	アジア工科大学院	2005	F・S・I	
	TAIST-Tokyo Tech	2006	F・S・I	
	キングモンクット工科大学トンブリ校	2007	F・S・I	
	UNESCO/バンコク事務所	2015	F・S・I	
ベトナム社会主義共和国	ハノイ工科大学	1995	F・S・I	
	ベトナム国家大学ハノイ校自然科学部 (ハノイ大)	1995	F・S・I	
	ホーチミン市工科大学	2012	F・S・I	
中近東	トルコ共和国	中東工科大学	1992	F・S・I
		ボアージュチ大学	1998	F・S・I
	イスタンブール工科大学	2012	F・S・I	
	エジプト・アラブ共和国	エジプト日本科学技術大学 (E-JUST)	2015	F・S・I

国と地域	機関名	締結	内容	
大洋州	オーストラリア連邦	メルボルン大学	1994	F・S・I
北米	カナダ	ウォータールー大学	2006	F・S・I
		ブリティッシュコロンビア大学	2013	F・S・I
	アメリカ合衆国	ワシントン大学	1974	F・S・I
		ウィスコンシン大学マディソン校	1992	S
		ジョージア工科大学	2001	F・S・I
		カリフォルニア大学バークレー校	2012	F・S・I
		ミネソタ大学	2013	F・S・I
		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	2014	F・S・I
		ライス大学	2015	F・S・I
		中南米	ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学
ヨーロッパ	オーストリア	ウィーン工科大学	2015	F・S・I
		ベルギー王国	ゲント大学	1992
	デンマーク王国	ブリュッセル自由大学	1994	F・S・I
		デンマーク工科大学	1992	F・S・I
	フィンランド共和国	コペンハーゲン大学	2007	F・S・I
		アールト大学	1995	F・S・I
	フランス共和国	ラッペンラント工科大学	1999	F・S・I
		ボン・ゼ・ショセ (エコール・デ・ボン・パリテック) *	1992	F・S・I
		アール・ゼ・メティエ *	2002	F・S・I
		レヌヌ第一大学	2002	F・S・I
		ストラスブール大学	2004	F・S・I
		エコール・ポリテクニーク *	2006	S
		パリ・テック **	2007	F・S・I
		エコール・デ・ミンヌ・ド・パリ *	2007	F・S・I
	ドイツ連邦共和国	ミュンヘン工科大学	1982	F・S・I
		シュツツガルツ大学	1992	F・S・I
ハノーバー大学		2004	F・S・I	
アールヘン工科大学		2007	F・S・I	
イタリア共和国	ベルリン工科大学	2008	F・S・I	
	ボローニヤ大学	1997	F・S・I	
	ローマ大学	1998	F・I	
	ミラノ工科大学	2002	F・S・I	
オランダ王国	デルフト工科大学	2009	F・S・I	
ノルウェー王国	ノルウェー工科大学・自然科学部	1993	F・S・I	
ロシア連邦	ロシア国立原子力研究大学	1993	F・S・I	
スウェーデン王国	スウェーデン王立工科大学	1991	F・S・I	
	シャルマーズ工科大学	1992	F・S・I	
	リンシェーピン大学	2008	F・S・I	
	スイス連邦	スイス連邦工科大学チューリッヒ校 (ETH)	1978	F・S・I
英国	チューリッヒ大学	2007	F・S・I	
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)	2011	F・S・I	
	ジュネーブ大学	2015	F・S・I	
	ストラスクライド大学	1993	F・S・I	
複数地域コンソーシアム	ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ	ダーラム大学	2001	F・I
		ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ	2010	F・S・I
		インベリアル・カレッジ・ロンドン	2016	F・S・I
	エラスムス・ムンドゥス・EASED	2013	F・S・I	

* グランドゼコール (ハイレベルの高等教育機関)
** 在パリ理工系グランドゼコール連合 (全12校)

2016年5月1日現在

部局間協定 (112協定)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	関係する部局									締結	内容
		理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リハビリ・アーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等		
中華人民共和国	北京科学技術大学 (旧北京鋼鉄学院)		○	○			○				1980	F・I
	清華大学科学技術社会研究所						○	○			2001	F・S・I
	南京理工大学機械工程学院		○	○			○				2009	F・S・I
	電子科技大学マイクロエレクトロニクス固体エレクトロニクス学部									○	2011	F・S・I
	北京師範大学水科学研究院						○				2011	F・S・I
	上海交通大学生命科学技術学院						○				2011	S
	南京大学大学院		○	○			○				2012	F・S・I
	中国科学院上海硅酸塩研究所									○	2012	F・S・I
	同済大学土木工学専攻		○	○			○				2014	F・S
	華南大学建築学院						○				2016	F・S・I
	インド	インド工科大学マドラス校バイオテクノロジー専攻								○	2011	F・S・I
	インドネシア共和国	インドネシア原子力庁								○	1997	F・I
大韓民国	アフマト・ダーラン大学薬学部	○								2016	F・S・I	
	仁荷大学化学工学部		○	○		○				2000	F・S・I	
	高麗大学新素材工学科		○	○		○				2005	F・S・I	
	忠南大学工学部建築工学科		○	○		○				2012	F・S・I	
	韓国生産技術研究所京畿地域本部産業用繊維技術センター		○	○		○				2012	F・S・I	
	ソウル国立大学原子核工学専攻、核融合炉工学先端研究センター								○	2012	F・S・I	
	韓国科学技術院 (KAIST) 機械工学部								○	2016	S	
	ラオス	ラオス人民民主共和国アンパバーン政府世界遺産局		○	○			○			2006	F・I
	マレーシア	テナガショナル大学工学部電力工学科・電子通信工学科		○	○			○			2012	F・S・I
		マレーシア国民大学科学工学部								○	2014	F・S・I
テナガショナル大学工学部									○	2014	F	
モンゴル	モンゴル国立大学原子核研究センター								○	2011	F・S・I	
	モンゴル国立教育大学		○	○			○			2014	F・S・I	
フィリピン共和国	フィリピン大学土木関係学科		○	○			○			1993	F・S・I	
	セラサール大学工学部化学工学科		○	○			○			2005	F・S・I	
	フィリピン工科大学工学部		○	○			○			2010	F・S・I	
台湾	ミンダナオ大学イリガン工学校工学部		○	○			○			2013	F・S・I	
	国立台湾大学工学院、電気情報学院		○	○			○			2011	S	
タイ王国	国立交通大学		○							2015	S	
	国立台湾科技大学工程学院、電資学院		○	○			○			2015	F・S・I	
	タマサート大学工学部化学工学科		○	○			○			2006	F・S・I	

海外の協定校一覧

2016年5月1日現在

部局間協定 (112協定)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	関係する部局										締結	内容	
		理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等				
アジア	タイ王国	チュロンコンン大学工学部									学術国際情報センター	2007	F・I	
		タイ原子力技術研究所										2011	F・I	
		チェンマイ大学工学部		○	○							2012	F・S・I	
		タイ地方道路局		○	○							2015	F	
ベトナム 社会主義共和国		ベトナム原子力委員会									○	1999	F・I	
		ベトナム国家大学ハノイ 自然科学大学 (ハノイ大学) 理学部物理学									○	2003	F・S・I	
		ベトナム電力大学									○	2011	F・I	
中近東	トルコ共和国	ユルドゥズ工科大学 電気・電子工学部、機械工学部、土木工学部、化学・金属工学部、造船工学・商船工学部、自然・応用科学研究科		○	○				○			2011	F・S・I	
アフリカ	エジプト・アラブ共和国	エジプト日本科学技術大学 (E-JUST)		○	○				○			2012	F・S・I	
大洋州	オーストラリア連邦	ロイヤルメルボルン工科大学建設環境工学部建築学科		○	○				○			1999	F・S・I	
		カーティン大学土木工学科									学術国際情報センター	2012	F・S・I	
北米	アメリカ合衆国	ワシントン大学建築都市計画学部建築学科		○	○				○			1978	F・S・I	
		マサチューセッツ工科大学機械工学科		○	○				○			1991	F・S・I	
		ミネソタ大学理工学部		○	○				○			2005	S	
		マサチューセッツ工科大学先進原子力研究センター									○	2006	F・S・I	
		ライス大学ナスケール科学技術研究所	○									2008	F・S・I	
		カリフォルニア大学バークレー校太平洋地震工学研究センター									○	2008	F・S・I	
		ペンシルバニア州立大学材料科学科		○	○					○		2009	F・S・I	
		ウィスコンシン大学マディソン校工学部		○	○					○		2010	S	
		ハワイ大学マノア校機械工学専攻		○	○					○		2011	F・S・I	
		ネバダ州立大学リノ校工学地震学研究センター									○	2011	F・S・I	
		ノースウェスタン大学土木環境工学科		○	○					○		2012	F・S・I	
		マサチューセッツ総合病院病理情報学部										学術国際情報センター	2013	F・I
		カリフォルニア大学サンタバーバラ校工学部		○	○					○		2014	S	
		カリフォルニア大学アーバイン校ヘンリーサムエリ工学院									○	2014	F・S	
		テネシー大学先進的計算研究所										学術国際情報センター	2014	F・S・I
		豊田工業大学シカゴ校								○		2015	F・S・I	
プリンストン大学計算理工学研究所										学術国際情報センター	2016	F・S・I		

国と地域	機関名	関係する部局										締結	内容	
		理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等				
中南米	ペルー共和国	国立サンマルコス大学物理科学科										○	2014	F・S・I
オーストリア共和国		ウィーン工科大学建築計画学部		○	○					○			2009	F・S・I
		ウィーン工科大学数学地理情報学部	○										2014	F・S・I
フランス共和国		パリ建築大学ヴィレット校		○	○					○			2000	S
		国立科学研究センター高温放射線極限条件材料学研究所									○	2008	F・S・I	
		ボン・ゼ・ショセ (エコール・デ・ボン・パリテック)		○	○					○			2010	S
		パリ第6大学		○	○					○			2012	S
		エクス-マルセイユ大学イオン及び分子物理研究所									○	2012	F・S・I	
		パリ第11大学光-物質研究連合体									○	2012	F・S・I	
		エコール・サントラル・パリ物質特性・固体モデリング研究所									○	2012	F・S・I	
		グルノーブル工科大学		○	○					○			2012	F・S・I
ドイツ連邦共和国		電子情報技術研究所シリコン部品部、シリコン技術部		○	○					○			2014	F・S・I
		ポール・ドゥルード固体物理学研究所		○							○	1994	F・I	
		ミュンヘン大学人間科学研究センター								○		2001	F・S・I	
		アーヘン工科大学数学・情報科学・自然科学部、土木工学部、機械工学部、地圏資源材料工学部、電気工学・情報技術学部		○	○					○			2012	S
		ハンブルク工科大学科学技術マネジメント研究科		○	○					○			2012	F・S・I
		アーヘン工科大学										学術国際情報センター	2014	F・I
		アーヘン工科大学テキスタイル技術研究所		○	○					○			2015	F・S・I
		カールスルーエ工科大学放射性廃棄物処理研究所			○						○	2016	F・S・I	
		アイスランド共和国	レイキャビク大学コンピューターサイエンス学部							○			2014	F・S・I
	イタリア共和国		ペルージャ大学 工学部		○	○					○			2012
		メッシーナ大学 電子化学工学専攻									○	2013	F・S・I	
カザフスタン共和国		カザフ国立大学化学部		○	○				○			2006	F・S・I	
	カザフ・プリティッシュ工科大学エネルギー・石油・ガス産業学部		○	○					○			2006	F・S・I	
リトアニア共和国		カウナス工科大学								○	2013	F・I		
オランダ王国		ライデン大学理学部	○									2012	F・S・I	
		アイトホーフエ工科大学機械工学科		○	○					○		2013	F・S・I	
ノルウェー		ノルウェー工科大学自然科学大学自然科学・工学部、Hydro Aluminium R&D Center、Stiftelsen SINTEF by its institute of Materials and Chemistry、富山大学			○							2016	F・S・I	

海外の協定校一覧

部局間協定（112協定）

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	関係する部局										締結	内容
		理学院	工学院	物質理工学院	情報理工学院	生命理工学院	環境・社会理工学院	リベラルアーツ研究教育院	科学技術創成研究院	センター等			
ポーランド	電子技術研究所		○	○								2014	F・S・I
	ワルシャワ大学化学部											2014	F・S・I
ルーマニア	バベシュ・ボヨイ大学物理学部											2008	F・S・I
セルビア共和国	ベオグラード大学ピンカ原子力科学研究所											2011	F・S・I
	ベオグラード大学機械工学部		○	○			○					2012	F・S・I
スロベニア共和国	リュブリャナ大学人文学部		○	○			○					2007	F・S・I
スペイン	マドリッド工科大学		○	○			○					2010	F・S・I
	グラナダ大学	○										2012	F・S・I
	マドリッド工科大学		○	○			○					2012	S
スウェーデン	ルレオ工科大学工学部		○	○			○					2012	F・S・I
ヨーロッパ	ケンブリッジ大学工学部		○	○			○					2005	S
		インペリアルカレッジ工学部		○	○			○				2005	S
	オックスフォード大学エンジニアリング科学科		○	○			○					2006	S
	ウォーリック大学工学部		○	○			○					2007	S
	オックスフォード大学化学科		○	○			○					2008	S
	ケンブリッジ大学化学科		○	○			○					2008	S
	オックスフォード大学材料科学科		○	○			○					2008	S
	マンチェスター大学光子科学研究所・化学科									○		2011	F・S・I
	サウサンプトン大学		○	○			○					2011	F・S・I
	イギリス国立物理学研究所材料部門		○	○			○					2013	F・S・I
コンソーシアム	EUJEP2		○	○			○				2015	S	
複数地域	コンソーシアム	アジア・オセアニア地域工学系大学連盟 (AOTULE)		○	○			○			2007	F・S・I	
米国、スイス	UT-Battelle, LLC、スイス連邦工科大学チューリッヒ校									学術国際情報センター	2016	F・I	

海外オフィス

2016年5月1日現在

海外オフィス

名称	所在地	設置
タイオフィス	Tokyo Tech Thailand Office	タイ王国バトゥムターニー県
フィリピンオフィス	Tokyo Tech Philippines Office	フィリピン共和国マニラ市
中国オフィス	Tokyo Tech China Office	中華人民共和国北京市
エジプトE-JUSTオフィス	Tokyo Tech Egypt E-JUST Office	エジプト・アラブ共和国アレクサンドリア県

2016年度 収入と支出（見込）

収入額内訳

項目	金額 (百万円)	%	項目	金額 (百万円)	%
全学共通分	27,294	58.9	運営費交付金収入 (全学分)	19,090	41.2
			自己収入	6,285	13.6
			間接経費等 (全学共通分) 収入	1,919	4.1
部局分	1,206	2.6	間接経費等 (部局分) 収入	1,206	2.6
使途特定分	17,860	38.5	受託事業等収入	15,002	32.3
			施設整備事業収入	464	1.0
			運営費交付金収入 (使途特定分)	2,394	5.2
合計	46,360	100.0			

※単位：百万円

受託事業等収入

- 奨学寄附金収入 1,126
- 受託研究・受託事業収入 5,754
- 共同研究収入 1,457
- 補助金等収入 6,665

○機能強化経費等 1,117

○特殊要因経費 (退職手当等) 1,277

支出額内訳

項目	金額 (百万円)	%	項目	金額 (百万円)	%
全学共通分	27,294	58.9	人件費	17,094	36.9
			各部局の基盤的な教育・研究経費	7,449	16.1
			学長裁量経費	1,160	2.5
			光熱水料	1,591	3.4
部局分	1,206	2.6	間接経費等 (部局分) 支出	1,206	2.6
使途特定分	17,860	38.5	受託事業等支出	15,002	32.3
			施設整備事業支出	464	1.0
			運営費交付金支出 (使途特定分)	2,394	5.2
合計	46,360	100.0			

※単位：百万円

受託事業等支出

- 奨学寄附金支出 1,126
- 受託研究・受託事業支出 5,754
- 共同研究支出 1,457
- 補助金等支出 6,665

○機能強化経費等 1,117

○特殊要因経費 (退職手当等) 1,277

貸借対照表・損益計算書・外部資金詳細

貸借対照表

2016年3月31日		2015年3月31日	
資産の部	金額(百万円)	負債の部	金額(百万円)
固定資産	217,736	固定負債	25,076
有形固定資産	212,016	資産見返負債	24,133
土地	138,965	その他の固定負債	943
減損損失累計額	△ 5	流動負債	16,690
建物	92,709	預り補助金等	43
減価償却累計額等	△ 40,257	寄附金債務	8,709
構築物	5,980	前受受託研究費等	2,010
減価償却累計額	△ 3,263	前受受託事業費等	50
工具器具備品	52,586	未払金	3,955
減価償却累計額	△ 42,903	その他の流動負債	1,921
建設仮勘定	189	負債合計	41,766
その他の有形固定資産	8,015	純資産の部	金額(百万円)
無形固定資産	479	資本金	179,444
投資その他の資産	5,240	政府出資金	179,444
投資有価証券	3,627	資本剰余金	6,032
長期性預金	1,580	資本剰余金	47,952
その他の投資その他の資産	33	損益外減価償却累計額等(一)	△ 41,919
流動資産	10,326	利益剰余金	781
現金及び預金	4,157	前中期目標期間繰越積立金	292
その他の流動資産	6,168	積立金	63
		当期末処分利益	425
		その他有価証券評価差額金	36
資産合計	228,062	純資産合計	186,296
		負債・純資産合計	228,062

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

2015年4月1日～2016年3月31日	
区分	金額(百万円)
経常費用(A)	45,637
業務費	43,213
教育経費	3,986
研究経費	7,134
教育研究支援経費	2,910
受託研究費	7,383
受託事業費	307
役員人件費	161
教員人件費	13,711
職員人件費	7,618
一般管理費	2,336
財務費用	28
雑損	59
経常収益(B)	45,846
運営費交付金収益	21,781
学生納付金収益	4,990
受託研究等収益	8,847
受託事業等収益	325
寄附金収益	1,221
補助金等収益	2,731
施設費収益	22
その他の収益	5,927
臨時損益(C)	148
目的積立金取崩額(D)	68
当期総利益(当期総損失)(B-A+C+D)	425

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2015年度外部資金

名称	件数	総額(千円)
奨学寄附金	504	913,475
受託研究費	379	7,277,894 (1,238,529)
受託事業費	62	260,007 (1,030)
共同研究費	489	1,769,921 (380,993)
科学研究費助成事業	1,150	5,245,880 (1,173,480)
その他補助金	38	2,873,580 (39,334)
合計金額	2,622	18,340,757 (2,833,366)

(注) () 内は、間接経費で内数。

2015年度科学研究費助成事業

研究種目	件数	交付金額(千円)
特別推進研究	4	241,020 (55,620)
新学術領域研究(研究領域提案型)	101	1,315,080 (303,480)
基盤研究(S)	9	486,850 (112,350)
基盤研究(A)	64	758,290 (174,990)
基盤研究(B)	167	903,370 (208,470)
基盤研究(C)	187	284,700 (65,700)
挑戦的萌芽研究	159	278,330 (64,230)
若手研究(A)	46	266,110 (61,410)
若手研究(B)	157	230,880 (53,280)
研究活動スタート支援	23	31,850 (7,350)
奨励研究	4	2,200 (0)
特別研究員奨励費	222	230,360 (16,560)
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)	4	50,050 (11,550)
国際共同研究加速基金(国際活動支援班)	3	166,790 (38,490)
合計	1,150	5,245,880 (1,173,480)

(注1) () 内は、間接経費で内数。(注2) 翌年度への繰越額を含む。

キャンパス

アクセス

アクセスマップ

● 大岡山キャンパス

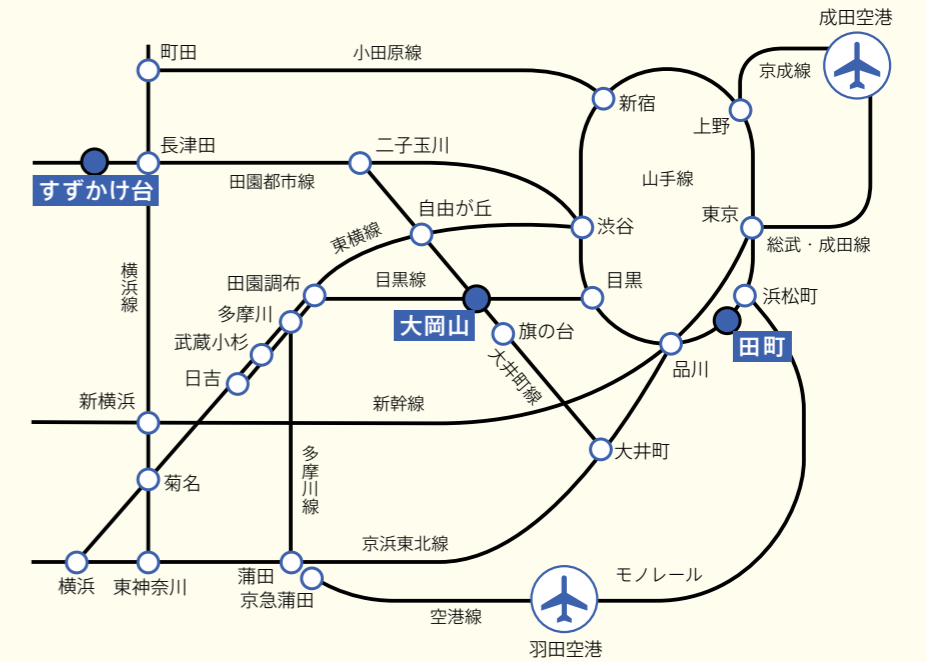
東急大井町線・目黒線大岡山駅下車徒歩1分
羽田空港から約45分、東京駅から約30分

● すずかけ台キャンパス

東急田園都市線すずかけ台駅下車徒歩5分
羽田空港から約70分、東京駅から約55分

● 田町キャンパス

JR山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩2分
羽田空港から約25分、東京駅から約10分



キャンパス所在地

団地名	学院等名	所在地	交通	備考
大岡山	理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院、リベラルアーツ研究教育院、科学技術創成研究院(先端原子力研究所)、事務局、その他	〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1	東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩1分	
	国際交流会館	〒145-0061 東京都大田区石川町1-1-18	東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩10分 東京急行池上線 石川台駅下車 徒歩7分	
すずかけ台	科学技術創成研究院(未来産業技術研究所、フロンティア材料研究所、化学生命科学研究所)、その他	〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259	東京急行田園都市線 すずかけ台駅下車 徒歩5分	
田町	附属科学技術高等学校、その他	〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6	JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 徒歩2分	
松風台	松風学舎、松風留学生会館	〒227-0067 神奈川県横浜市青葉区松風台21-13	東京急行田園都市線 青葉台駅下車 徒歩15分	
梅が丘	梅が丘留学生会館	〒227-0052 神奈川県横浜市青葉区梅が丘17-2	東京急行田園都市線 藤が丘駅下車 徒歩15分	
戸田	「福利厚生関係施設」(艇庫)	〒355-0024 埼玉県戸田市戸田公園1-55	JR埼京線戸田公園駅下車 徒歩15分	収容人員 30名
塩山	「福利厚生関係施設」(山小屋)	〒402-0211 山梨県甲州市塩山大字小屋敷字滑沢2319-1	JR中央本線塩山駅下車 徒歩約20Km	収容人員 40名
草津	火山流体研究センター(草津白根火山観測所)	〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津641-36	JR吾妻線長野原草津口駅から JRバス草津温泉下車 徒歩30分	

キャンパスマップ

大岡山キャンパス



石川台地区

- 1 石川台1号館
- 2 石川台2号館
- 3 石川台3号館
- 4 石川台4号館

- 5 石川台5号館
- 6 石川台6号館
- 7 石川台7号館 (ELSI-1)
- 8 石川台8号館 (ELSI-2)

- 9 石川台9号館
- 10 石川台実験棟1
- 11 国際交流会館

大岡山南地区

- 1 大岡山南1号館
- 2 大岡山南2号館
- 3 大岡山南3号館
- 4 大岡山南4号館
- 5 大岡山南5号館
- 6 大岡山南6号館

- 7 大岡山南7号館
- 8 大岡山南8号館
- 9 大岡山南9号館
- 10 大岡山南講義棟
- 11 大岡山南実験棟1
- 12 大岡山南実験棟2

- 13 大岡山南実験棟3
- 14 大岡山南実験棟4
- 15 大岡山南実験棟5

大岡山西地区

- 1 大岡山西1号館
- 2 大岡山西2号館
- 3 大岡山西3号館
- 4 大岡山西4号館
- 5 大岡山西講義棟1 (レクチャーシアター)
- 6 大岡山西講義棟2

- 7 大岡山西7号館
- 8 大岡山西8号館 (W)
- 9 大岡山西8号館 (E)
- 10 大岡山西9号館
- 11 環境安全管理棟
- 12 70周年記念講堂

- 13 屋内運動場
- 14 大学食堂
- 15 サークル棟1
- 16 サークル棟2
- 17 サークル棟3
- 18 サークル棟4

大岡山東地区

- 1 本館
- 2 本館講義棟
- 3 事務局1・2号館
- 4 事務局3号館

- 5 事務局4・5号館
- 6 学術国際情報センター (情報棟)
- 7 附属図書館
- 8 百年記念館 (博物館)

- 9 大岡山東1号館
- 10 大岡山東2号館

大岡山北地区

- 1 大岡山北1号館
- 2 大岡山北2号館
- 3 大岡山北3号館 (環境エネルギーイノベーション棟)
- 4 大岡山北実験棟1
- 5 大岡山北実験棟2A・2B
- 6 大岡山北実験棟3A

- 7 大岡山北実験棟3B
- 8 大岡山北実験棟4
- 9 大岡山北実験棟5
- 10 大岡山北実験棟6
- 11 大岡山北実験棟7
- 12 大岡山北実験棟8

- 13 保健管理センター
- 14 80年記念館
- 15 サークル棟5
- 16 サークル棟6
- 17 東工大蔵前会館

緑が丘地区

- 1 緑が丘1号館
- 2 緑が丘2号館
- 3 緑が丘3号館

- 4 緑が丘4号館
- 5 緑が丘5号館 (創造プロジェクト館)
- 6 緑が丘6号館

- 7 緑が丘講義棟

キャンパスマップ

すずかけ台キャンパス

B地区 B-Area

- 1 B1・B2棟
- 2 B1・B2-A棟
- 3 B1・B2-B棟
- 4 B1・B2-C棟

S地区 S-Area

- 1 S1棟
- 2 S2棟
- 3 S3棟(図書館すずかけ台分館)
- 4 S4棟
- 5 S5棟
- 6 S6棟
- 7 S7棟
- 8 S8棟

R地区 R-Area

- 1 R1棟
- 2 R1-A棟
- 3 R1-B棟
- 4 R2棟
- 5 R2-A棟
- 6 R2-B棟
- 7 R2-C棟
- 8 R2-D棟
- 9 R2-E棟
- 10 R3高層棟・低層棟
- 11 R3-A棟
- 12 R3-B棟
- 13 R3-C棟
- 14 R3-D棟



G地区 G-Area

- 1 G1棟
- 2 G2棟
- 3 G3棟

G地区 G-Area

- 4 G4棟
- 5 G4-A棟
- 6 G5棟

H地区 H-Area

- 1 H1・2棟(大会館)

J地区 J-Area

- 1 J1棟
- 2 J2・J3棟

田町キャンパス



【シンボルマーク】

上のシンボルマークは、1948年に当時東京美術学校教授であった堀進二氏の図案によるもので、工業の「工」の字につばめの「大」の字を図案化して配しています。「工」の字は窓を象っており、学窓の意味をも象徴しています。当初は、職員バッジの図案として採用され、以後、シンボルマークとして広く親しまれて使用されてきました。1981年、本学の創立百年に当たり、正式に本学のシンボルマークとして定め、今日に至っています。正式に定めるに当たっては、手島精一先生のご令孫で当時東京藝術大学助教授であられた手島有男氏に図案作成の協力をいただきました。